

【講習概要・選択講習】 幼児教育

6. よりよい園生活と運動遊びのこれから

(講習時間 6 時間 募集定員 70 名) 対象: 幼稚園

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
7 月 31 日(水)	千葉県八千代市 八千代市民会館	植草学園短期大学 教授 松原 敬子 植草学園短期大学 准教授 久留島 太郎	新しい幼稚園教育要領が示されました。それを踏まえて、これからの幼児教育に求められる園生活について検討します。また、幼児期の子どもの心身の成長にとって欠かすことのできない運動遊びの意義とその展開について検討します。	筆記試験 午前午後 各 20 分

7. 子どもの育ちとコミュニケーション力を支援する

(講習時間 6 時間 募集定員 70 名) 対象: 幼稚園

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 2 日(金)	千葉県八千代市 八千代市民会館	植草学園大学 教授 栗原 ひとみ 植草学園短期大学 教授 堀 彰人	新しい幼稚園教育要領も踏まえ、子どもの成長における子ども同士の関係とその高まりに目を向けることで、よりよい支援の在り方を考えます。あわせて、幼児期に見られる言葉やコミュニケーションのつまずきについて検討します。 栗原ひとみ教授-子どもの育ちを支え、関わりを育てる 堀彰人教授-言葉の遅れとコミュニケーション支援	筆記試験 午前午後 各 20 分

8. 特別な教育的ニーズと友達関係の育ちを考える

(講習時間 6 時間 募集定員 80 名) 対象: 幼稚園

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 20 日(火)	植草学園大学 小倉キャンパス 講義室	植草学園大学 准教授 廣瀬 由紀 植草学園大学 講師 金子 功一	発達障害等の特別な教育的ニーズをもつ子どもの行動理解と支援の実際、保護者との連携について考えます。また、子ども同士の関係の中で育まれる力とその望ましい支援について、事例を通して検討します。 廣瀬由紀准教授-障害のある子どもと保護者の支援 金子功一講師-友達関係の育ちと支援～子ども同士の葛藤場面を通して～	筆記試験 午前午後 各 20 分

(次ページへ)

9. 音楽遊びの実際と逆転の発想による支援

(講習時間 6 時間 募集定員 80 名) 対象: 幼稚園

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 22 日(木)	植草学園大学 小倉キャンパス 講義室	植草学園短期大学 教授 佐藤 慎二 植草学園短期大学 助教 長嶺 章子	子どもたちのみずみずしい「感性」に寄り添い、その「表現」を豊かにする音楽あそびの実際について考えます。また、「気になる」行動への「見方」を変えて、「味方」になり、「支援」を変える逆転の発想について検討します。 佐藤慎二教授 - 「困った」子どもではなく、何かに「困っている」子ども 長嶺章子助教 - 子どもの「感性」や「表現」を豊かにする音楽あそび	筆記試験 午前午後 各 20 分

10. 子どもの心とからだを動かす

(講習時間 6 時間 募集定員 80 名) 対象: 幼稚園

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 23 日(金)	植草学園大学 小倉キャンパス 講義室	植草学園短期大学 教授 松原 敬子 植草学園短期大学 教授 植草 一世	幼児期の子どもの心身の成長にとって欠かすことのできない遊びの意義を再確認します。そして、遊びになくてはならない“おもちゃ”について、具体的・実際的に検討します。 また、心とからだを育む運動遊びの魅力について考えます。	筆記試験 午前午後 各 20 分

<ご参考>

*教員免許状を更新するには、必修講習 6 時間、選択必修講習 6 時間、選択講習 18 時間、合わせて 30 時間の講習を受け、修了する必要があります。

*必修講習いずれか 1 講習、選択必修講習いずれか 1 講習と選択講習いずれか 3 講習を受講していただくと、30 時間となります。

*会場・運営の都合により、講師・講義の順が変わることがあります。

【講習概要・選択講習】特別支援教育

11. 特別な教育的ニーズへの支援

(講習時間 6 時間 募集定員 70 名) 対象: 小・中・特支

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
7 月 29 日(月)	千葉県八千代市 市民会館	植草学園大学 准教授 加藤 悅子 植草学園短期大学 教授 堀 彰人	特別な教育的ニーズについて、幼児期、学童期から高校段階へと、それぞれの時期の連携した支援の在り方について、またコミュニケーションや集団の在り方も併せて考えていきます。	筆記試験 午前午後 各 20 分

12. 「気になる」子どもへの教育的支援

(講習時間 6 時間 募集定員 120 名) 対象: 小・中・特支

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 7 日(水)	千葉県生涯大学校 東葛飾学園 江戸川台校舎	植草学園大学 准教授 加藤 悅子 植草学園短期大学 教授 佐藤 慎二	「気になる」子どもへの教育的支援の在り方を、ユニバーサルデザインの視点による授業づくりという側面から、そして、子どもをめぐる保護者との連携という側面から考えていきます。 加藤悦子准教授－ユニバーサルデザインの視点による授業づくりを考える 佐藤慎二教授－『気になる』子ども、障害のある子どもの保護者との連携を考える	筆記試験 午前午後 各 20 分

13. 多様性を踏まえた教育の在り方

(講習時間 6 時間 募集定員 130 名) 対象: 小・中・特支

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 20 日(火)	植草学園大学 小倉キャンパス 講義室	植草学園大学 教授 戸丸 俊文 植草学園短期大学 准教授 根本 曜子	多様性を踏まえた教育の在り方を考えます。多様な子どもたちを想定し、国語科を例にどの子もわかる授業づくり、そしてどの学校でも対応が急務である子どもの貧困問題への支援の在り方をとりあげます。 戸丸 俊文教授－どの子もわかる授業づくり～国語科を中心にして～ 根本 曜子准教授－子どもの貧困と学校教育における支援	筆記試験 午前午後 各 20 分

(次ページへ)

14. 新学習指導要領を踏まえた教育課程の工夫 (講習時間 6 時間 募集定員 130 名) 対象: 小・中・特支

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 22 日(木)	植草学園大学 小倉キャンパス 講義室	植草学園短期大学 教授 佐藤 慎二 植草学園短期大学 教授 堀 彰人	通常の学級で行われる自然な支援の在り方について、ユニバーサルデザインや合理的配慮を中心に考えます。また、インクルーシブな教室を実現するための取組について考えていきます。 佐藤慎二教授－通常学級の『特別』ではない支援教育－ユニバーサルデザインと合理的配慮－ 堀彰人教授－交流及び共同学習と「心のバリアフリー」	筆記試験 午前午後 各 20 分

15. インクルーシブ教育時代の特別支援教育 (講習時間 6 時間 募集定員 130 名) 対象: 小・中・特支

月 日	会 場	講 師	講 義 内 容	修了認定試験
8 月 23 日(金)	植草学園大学 小倉キャンパス 講義室	植草学園大学 教授 渡邊 章 植草学園大学 教授 名古屋 恒彦	特別な教育的ニーズに対して、どのような教育が今後求められていくのか、インクルーシブ教育システムの考え方を深めていくとともに、知的障害教育を例に一人一人が輝く授業づくりについて考えています。 渡邊章－特別なニーズ教育とインクルーシブ教育システム 名古屋恒彦－子ども主体の知的障害教育～どの子も生き生きと活躍する授業づくり～	筆記試験 午前午後 各 20 分

<ご参考>

- * 教員免許状を更新するには、必修講習 6 時間、選択必修講習 6 時間、選択講習 18 時間、合わせて 30 時間の講習を受け、修了する必要があります。
- * 必修講習いずれか 1 講習、選択必修講習いずれか 1 講習と選択講習いずれか 3 講習を受講していただくと、30 時間となります。
- * 会場・運営の都合により、講師・講義の順が変わることがあります。